

歩いて会つて何でも話す ワクワクの突撃取材

あ~ゲン~ド 79

市民の皆さん
たくさん登場

☆今回訪れたのは
「扇田市日」

H25.1.30取材



「若い人が来てくれる魅力を作りたい」と
力強く語る中村会長



最初はやはり会長さんに話を聞かなければ。ということで扇田市日会長の中村力さん(鹿角市)を訪ねました。市日会について教えてください。「32人の会員で構成していて、0と5の付く日に6時から昼頃までやっているよ」。何時頃がピークですか?「冬は大体9時から10時ごろかな。夏場は、出勤前に来る人も多いよ」。会長職を通して感じた、市の魅力や苦労話を教えてください。「何と言つても『対面販売』が一番の魅力。不況や大型店の進出で苦労はしているけど、そこには無い値切り交渉や売り手と買い手の会話を通したコミュニティー形成が楽しいんだ

扇田市日の入口の様子



雪

かきばかりのつらい毎日…。そんな中、前日の大雪がうそのように太陽が顔を出し、久しぶりに朝日で目が覚めた1月30日。これは出掛けるしかないでしょ! と向かったのは「扇田市日」。毎月0と5の付く日を開催しているので、これはもう何かのお告げとしか思えません。今日はどんな出会いが待っているのか?

最 到

着した私を出迎えてくれたのは、市日の入口から見える奇麗に雪化粧をした達子森。会場に入り、まずは散策。うん。早すぎたのか、まだ人が少ない…。それじゃ、お客さんが来始める前に、店の人たちに話を聞いてみようかな。

大

葉物や根菜などの野菜、漬物が所狭しと並ぶ菅原ユリさん(金谷)のお店。おばあちゃん元気ですね。「ここのはかに柳町公園にも出しているよ。夏場は十二所にも。今の時期は秋に収穫したものを出しているから体は休めてるよ」。なんともパワフル!



いつも笑顔で接客するユリさん

感謝の気持ちを持ちながら「まだまだ、やりてつー」と生涯現役宣言も飛び出すなど終始元気いっぱい。取材後もユリさんのお店からは、常連客との楽しそうな会話が途切れませんでした。